

2019年度 やってきたこと報告

「まなび」ってなんだろう？
わたしたちは、今年度、そんな原点に立ち返りながら、知的障がいのある人たちと一っしょに取り組んでいました。

ココロは動いているだろうか？
生きることに繋がっているだろうか？
まなびが新たな価値を創り出しているだろうか？

彼らがまなぶ姿から、健常者と言われるわたしたちの方がまなんだこと。「まなび」とは、いったい何であるのか、

背伸びをせず、等身大のわたしたちだからこそ創り出せる、わたしたちらしさ満載の「まなび」をどうぞごゆっくりご堪能ください。

みなさんにお会いできることを
ココロから楽しみにしています！



「超大学」をみんなで体験

ちょうだいがく

たいけん



しゅんしゅんの お好み焼き屋さん

な、なんと！
お好み焼き好きが高じて、
1日限定でお好み焼き屋さんを
OPENしたことを機に、初めて
イギリスまで行ってきました。
2月5日に ふたたびOPEN！
報告とともに楽しみに～！



モアなりプレゼンツ 「文化・教-YO!」

あそんで、まなんで、
また あそぶ～

もじ
16文字クイズ

まんが
4コマ漫画づくり



なっちゃん レッツ♡クッキング

わたしは シフォンケーキを焼く仕事を
しています。この特技をいかして、
みなさんに 楽しんでもらえる
イベントを企画・開催
しちゃいました。
当日体験できますよ～。
どうぞ、楽しみに！



静岡大生とディスカッション

立場やカテゴリーを超えて拡がって、思考のおもしろさを体験！



手づくりスゴロク

夢に向かってGO！

あがれま10なスゴロクのお土産付

展示

たくさんあるよ～

- 軽井沢にいましたよ
- 福島保養ボランティア など



たなか たかひこ

きりやま しんや

(日本臨床教育学会会長) 田中 孝彦 さん

シメトーク

桐山 伸也 さん (静岡大学情報学部准教授)

わたしたちの「まなび」について、多角的な視点でコメントをいただきます！

東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。東京大学、東京経済大学、北海道大学、都留文科大学を経て、武庫川女子大学教授を退官。専攻は教育思想・臨床教育学。主な著書『人が育つということ』『生き方を問う子どもたち』(岩波書房)『創造現場の臨床教育学』(共編著・明石書店)など多数。「私は、昨年秋に70歳を迎え、この3月末に大学での勤務を終え、20年ぶりに生活・研究の本拠地を東京に戻しました。自分の研究と共同研究はできるかぎり継続し、教育科学研究会の日常の研究活動にも参加したいと考えています。よろしくをお願いします。」

東京大学大学院工学系研究科情報工学専攻博士課程修了。博士(工学)。人間のように多様で柔軟な問題解決ができる気の利いた情報システムの開発を目指し、自然知能の観に基づく人工知能研究に従事。子どもの行動観察に基づく人間の常識的思考(コモンセンス)の発達モデル構築、高齢者の多様な個性に適応した住空間デザイン、認知症ケア高度化/ヘルスケア支援のためのマルチモーダルセンシンの開発が主要研究テーマ。人工知能学会「コモンセンス」知識と情動研究会主査。日本子ども学会理事。みんなの認知症情報学会理事。